

第2回全日本ノービスショートトラックスピードスケート選手権大会 第3戦

要 項

- 1 主 催 (財)日本スケート連盟
- 2 主 管 福井県スケート連盟
- 3 後 援 福井県教育委員会、(財)福井県体育協会、敦賀市、敦賀市教育委員会、敦賀市体育協会、福井新聞社
NHK福井放送局、FBC福井放送、福井テレビ、FM福井
- 4 協 賛 ニューサンピア敦賀
- 5 期 日 平成22年3月21日(日)～3月22日(月)
- 6 日 程 3月21日(日) 監督会議 10:00 開会式 10:30
公式練習 11:20～12:00(予定) 競技開始 12:20(予定)
3月22日(月) 公式練習 7:30～8:10(予定) 競技開始 8:30(予定)
閉会式・第1戦～第3戦総合ポイント上位者トロフィー授与(競技終了後)
- 7 会 場 ニューサンピア敦賀 〒914-0813 敦賀市呉羽町1-2 TEL:0770-24-2111
- 8 競技方法 (1) 本連盟ショートトラックスピードスケート競技特別規則による。
(2) トラックは、競技特別規則に規定された標準ショートトラックを使用する。
(3) 距離及び競技順序 1日 2日
・ノービスA男子・女子 1000m 500m・1500mスーパーファイナル
・ノービスB男子・女子 1000m 500m・1000mスーパーファイナル
・ノービスC男子・女子 1000m 500m・1000mスーパーファイナル
(4) ノービスA・B・C男子、女子とも、3距離の総合得点競技とする。
(5) 各距離とも予選はすべてタイムレースとする。
以降のラウンドより決勝までの進出は、エリミネーションによって行われる。
次のラウンドへは、各組1位、2位(参加人数によっては最も速い3位)の者が進出する。
ラウンド及び組数は、出場者人数に基づいて設定する。以下、ISU規則第295条2項を適用する。
(6) 予選の編成は、バジジテスト級により同一級の中で抽選して各組に配置する。
(7) 1500(1000)mスーパーファイナルは、500m、1000mに出場し、その合計点の上位6位までの者が出場できる。ただし、6位タイの者も出場できる。
(8) 決勝得点は各距離とも決勝レースのみに与え、1位から降順に34、21、13、8、5、3、2、1点が与えられる。同着の場合は得点を分割する。
(9) 最終順位は、ISU規則第295条8項にしたがって決定する。
- 9 表 彰 (1) 男子、女子とも、総合1位から3位の者に賞状とメダルを、4位から6位の者に賞状を授与する。
(2) 各距離の1位から3位の者に賞状を授与する。
- 10 参加資格 (1) 各都道府県連盟を通じて(財)日本スケート連盟に登録された者。
(2) ノービスAは1995年7月1日以降、1997年6月30日以前に生れた者で、本連盟バジジテスト級C級以上の者。
(3) ノービスBは1997年7月1日以降、1999年6月30日以前に生れた者で、本連盟バジジテスト級D級以上の者。
(4) ノービスCは1999年7月1日以降、2001年6月30日以前に生れた者で、本連盟バジジテスト級E級以上の者。
- 11 参加申込 本連盟ホームページ「競技会オンライン申込サイト」<https://www.skatingjapan.jp/myac/>により申し込む。
サイトから印刷した(副)に必ず参加料を添えて、締切期日までに下記申込先に送付すること。
遅延した申し込みは認められない。また、参加料納入がない場合は当競技会への出場を認めることができない。
納入された参加料は、いかなる場合も返還しない。
(1) 参加料 1名につき5,000円(下記に振り込むこと)
振込先 <ゆうちょ銀行以外からの振込み>
ゆうちょ銀行 三三八支店 店番338 普通預金 口座番号 0502402
口座名「第2回全日本ノービスショートトラックスピードスケート選手権大会事務局」
<ゆうちょ銀行口座間の振込み>
記号13340 番号5024021
口座名「第2回全日本ノービスショートトラックスピードスケート選手権大会事務局」
(2) 申込締切日 平成22年3月3日(水) 必着
(3) 申込先 (副)〒914-0141 敦賀市筋生野104-8-15 高木 賀津彦気付
第2回全日本ノービスSTSS選手権大会第3戦事務局
Tel / Fax: 0770-25-0741
(4) 申込書(副)の親権者署名欄に署名のこと。親権者、監督、コーチなど、選手の責任者の帯同を要する。
(5) バジジテスト認定証のコピーを必ず(副)に添付すること。
(6) 参加申込みにかかる個人情報、その保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技以外の目的には使用しない。
- 12 その他 (1) 出場選手は特別規則第137条に定められた「スケーターの用具」を着用すること。
ネックプロテクションの着用を義務づける。
(2) 競技会中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
(3) 競技会開始前にブレードチェックを行う。
(4) 参加した選手のうち第1戦から第3戦の成績(それぞれの総合順位)を基に、3戦のポイントを合計して年間総合ランキングを作成し、男子、女子ともランキング1位の者にトロフィーを授与する。
(5) 宿泊については各自手配すること。
(6) 有料公開練習 日時未定 詳細は(財)日本スケート連盟HP上で連絡